

地方独立行政法人福岡市立病院機構
令和4年度第8回理事会 議事録（要旨）

- 日 時：令和5年2月22日（木）16:00～17:10
- 場 所：こども病院 講堂
- 出席者：原理事長（議長）、桑野副理事長、瓜生理事、神坂理事、野中理事、近藤監事、柳澤監事
[欠席：石橋理事]
- 議 事

【議案審議】

1 議案第9号 土地の処分について

＜概要＞

福岡市中央区唐人町二丁目にあるこども病院跡地について、優先交渉権者が決定したため、土地の処分に関する認可申請について、理事会の議決を求め、原案どおり可決された。

＜主な意見等＞

- 優先交渉権を審査するに当たり、価格のウエイトは大きかったのか。
- 価格のウエイトは全体評価の4分の1を占めている。
- 福岡市から承継した時の簿価より予定価格の方が大きく、その差額が来年度の臨時利益に計上予定である。なお、現在の病院への移転に係る整備資金として、市より借入れを行っており、売却収入はその返済に充てる予定であるが、具体的にどのように償還していくかについて、福岡市と協議を行っている。
- 処分条件となっている相手方に開発事業計画の策定等を求め、これが履行されない場合、売買契約締結の日から10年間は買戻しができるとなっているが、事業計画の履行はだれがチェックするのか。
- チェックは市が行うと、当機構と市で役割分担の覚書を締結している。

2 議案第10号 定款の変更について

＜概要＞

こども病院跡地譲渡に伴う定款の変更について、理事会の議決を求め、原案どおり可決された。

＜主な意見等＞

- 特になし

【報告事項】

1 令和5年度 年度計画（案）について

＜概要＞

令和5年度の年度計画（案）について、事務局より説明を行った。

（主な取組み）

《医療サービス》

【良質な医療の実践】

- （こども病院）「福岡県新型コロナウイルス感染症重点医療機関」として、引き続き、福岡県における新型コロナウイルス感染症に係る小児救急医療の提供、現在循環器科のたけのこ外来にて実施している移行期支援をアレルギー看護外来においても提供、策定したフォーミュラリーを運用・ブラッシュアップし、その過程で得られたエビデンスを基に、定期的な更新の実施

- （市民病院）「福岡県新型コロナウイルス感染症重点医療機関」としての対応を継続、「P S C（一次脳卒中センター）コア施設」としての取組を継続

【地域医療への貢献と医療連携の推進】

- （こども病院）福岡県小児等在宅医療推進事業の拠点病院として、小児在宅医療の推進や地域医療連携を継続
- （市民病院）地域医療支援病院として情報発信に取り組みとともに、新規開業されたクリニック等への定期的な訪問活動など、病病・病診連携を積極的に推進

【災害時等の迅速かつ的確な対応】

- （こども病院）「福岡県新型コロナウイルス感染症重点医療機関」として、福岡県における新型コロナウイルス感染症に係る小児救急医療の提供、外部研修に職員を積極的に派遣し、危機対応能力を持った職員の育成
- （市民病院）大規模災害発生時には、関係機関等と連携を図り、医療救護活動の支援に努め、コロナ対応については重点医療機関として、また、今後の新興感染症発生時においては、感染症指定医療機関としての役割

《患者サービス》

【患者サービスの向上】

- （こども病院）コロナ禍におけるボランティアの活動基準を明確にし、積極的にボランティアとの連携を図るとともに、新型コロナウイルス感染症等に配慮したイベント等を企画し、療養中の患者及び患者家族の満足度の向上を図るとともに、医療相談の対応や療養環境を改善
- （市民病院）患者満足度調査等により患者ニーズを把握して改善を図るとともに、医療・福祉の相談の適切な対応、病棟ダイルールの環境整備

【情報発信】

- （こども病院）ホームページに新設した「こどものページ」の充実を図るとともに、CGGプログラムを、地元の公民館において引き続き実施するとともに、他の地域公民館へのWeb配信について検討する等、効果的な情報発信
- （市民病院）病院案内をリニューアルするほか、ホームページのアクセス解析を行い、よりニーズの高いサイト構成を検討するとともに、地域住民の健康意識の底上げのため、出前講座の実施

《医療の質の向上》

【病院スタッフの計画的な確保と教育・研修】

- （こども病院）就職説明会の現地開催、研修動画の受講期間終了も閲覧できるアーカイブ配信の環境整備、タスクシェア・タスクシフト推進のため、看護師以外の専門職の告示研修の受講支援
- （市民病院）医業収益に見合った定数管理の実行、院内研修の充実や外部専門研修等の活用、看護師の特定行為について、令和4年度に整備した医師の手順書に基づきタスクシェアリングの実践、看護部以外の部門でも、タスクシェアリングやタスクシフティングに向けた職員の資質向上

【信頼される医療の実践】

- （こども病院）病院機能評価について、質改善活動の自己評価を行い、認定機関による3年目の確認、多職種によるチーム医療及び患者指導の充実を図り、安全・安心な医療の提供。集中治療系病棟への配置に加え、それ以外の病棟に薬剤師を配置することにより、良質な薬物療法の実践及び医師・看護師の負担軽減
- （市民病院）感染対策部門及びI C I Cを中心とした研修会や訓練、地域の医療機関等との合同カンファレンスの実施。病院機能評価について、院内にプロジェクト会議を設置し、令和6年度中の更新に向けた準備

《自律性・機動性の高い運営管理体制の充実》

- 企画情報推進室を中心として、情報システムの管理やセキュリティの強化、IT（情報技術）リテラシー向上のための教育、DX（Digital Transformation）の推進等について、機構全体で一体的なマネジメントの実施

《事務部門の機能強化》

- テーマごとの職場内研修等による効果的なO J Tの実施、職員一人ひとりのITリテラシーの向上

《働きがいのある職場環境づくり》

- 医師の働き方改革に向けて、医師をはじめとする各職種のタスクシェアリングやタスクシフティング及びICTの活用による業務の効率化の推進。メンタルヘルス対策、ハラスメントの外部専門家への相談体制の整備

《法令遵守と公平性・透明性の確保》

- 管理監督者を対象としたコンプライアンス研修や、令和5年4月施行の個人情報保護法への適切な対応

《収支改善》

【持続可能な経営基盤の確立】

- （こども病院）医療環境や病院の経営状況を踏まえた収益の確保及び費用削減、効率的な病院経営
- （市民病院）施設基準における重症度、医療・看護必要度を維持しつつ、新規入院患者数の確保及び手術件数の増加、人管理体制等の最適化、ポストコロナを見すえた収支改善

【収益確保】

- （こども病院）各種補助金の活用、施設基準管理システム等を活用した適切な施設基準の取得及び維持管理。レセプト精度調査の結果を踏まえた、診療報酬請求業務の更なる精度向上
- （市民病院）DPC入院期間Ⅱ以内の退院を促進した効率的なベットコントロール、重症度、医療・看護必要度を維持するとともに、入院治療が必要な新入院数の確保、正確なレセプト請求、医療費の未収金発生防止や確実な回収

【費用削減】

- ICTの活用による業務効率化や給与費比率の適正化、LED照明への切替えの検討など効果的な省エネを推進した光熱水費の縮減、価格交渉等による診療材料費の更なる縮減

《福岡市立こども病院における医療機能の充実》

- 研究基金・療養環境整備基金・患児家族滞在施設整備基金の有効活用

《福岡市民病院における経営改善の推進》

- 令和3年度に実施された福岡市病院事業運営審議会における答申「福岡市民病院における感染症医療について」を踏まえ、ICICを中心とした地域の医療機関への情報発信や、合同訓練等の実施など、コロナを始め新興感染症への備えを強化。将来的な市民病院のあり方に関する検討状況を踏まえた施設・設備の適切な維持管理

＜主な意見等＞

- 良い人材を集めることはとても大切であるため、しっかりと行ってほしい。
- 医師の働き方改革の影響で、医師の業務をタスクシェアやタスクシフティングすることにより看護師に負担がかかり、看護師の離職者が増えるという悪い循環になるのではと予測されている。医師とともにコメディカルや看護師にも適材適所の人員配置をしていただきたい。
- ナースアシスタントや病棟クラークを配置して事務負担を軽減できるようにしている。
- 看護師の業務について、看護助手にシフティングできるものはしていくことも行って、事務的な部分と作業的な部分の負担軽減を行っている。
- 昨今、光熱水費が高騰しているが、省エネセンターという組織があり、無料で診断も行っているため活用を検討してはどうか。CO₂削減にも繋がる。

2 令和5年度 予算（案）について

＜概要＞

令和5年度の予算（案）について、事務局より説明を行った。

<主な意見等>

- コロナ関係の補助金について、令和5年度予算に反映されていないが、コロナ関連の補助金が継続された場合、その分はそのまま収入の上乗せとなるのか。
- 補助金分が収入の増加となるが、補助金が続いても従来ほどではないと考えられる。
- コロナからの脱却が見通せない中で、コロナ関係の補助金等がないと厳しい経営となる。
- 利息について、こども病院跡地の売却代金の影響はないのか。現在市と協議していると思うが、繰上償還する場合、令和5年度の支払利息は減少するのか。
- 土地の売却は令和5年度末になると思われるため、利息等に反映させていない。市との協議次第で、令和6年度予算に反映することは考えられる。